情報公開文書（オプトアウト）　　西暦 2021 年 10 月 5 日

「高齢の入院血液透析患者の自宅退院に影響する要因の検討：
単施設後ろ向きコホート研究」

研究に関するデータ利用のお願い

1. はじめに

今回、偕行会城西病院入院され、リハビリテーションを受けた患者様において実施したリハビリテーションと、治療や社会的背景に関するカルテ情報を、研究目的のために使用させて頂きたいと考えております。

2. 研究の方法及び期間

1.研究期間　　臨床研究委員会承認後～2025 年 3 月 31 日

2.研究方法

対象は偕行会城西病院に入院しリハビリテーションを実施された患者様のカルテ情報から、以下の物を研究目的で解析させて頂き、学会等で発表させて頂きたいです。

＜使用させて頂きたい情報＞

対象者様の属性(年齢、性別、身長、体重、BMI、入院期間、既往歴、リハビリテーション算定疾患・実施時間、同居家族数、要支援・介護度、服薬歴、血液所見)

- 透析の状況(透析導入疾患(糖尿病, 腎硬化症, 慢性糸球体腎炎, 多嚢胞性腎疾患, その他), 透析歴, 治療方法(HD, O-HDF, I-HDF,),ダイアライザーの種類, 血液流量(Qb), 体重増加量, 総除水量, 透析時間(h), 除水時間(L/h)、収縮期/拡張期血圧・心拍数(透析開始 0, 1, 2, 3, 4h))
- リハビリテーションの実施状況と、入院時・退院時の身体機能評価の結果

3. 個人情報等の取り扱いについて

研究において知り得たデータは、個人情報として厳重に取り扱い、研究データは個人が特定できないように処理します。学会や学術誌等で研究結果を発表する際は個人が特定できないように提示します。

3. 情報使用の拒否について

もしカルテ情報の使用を希望されない場合は、当該患者様のデータ収集は行いませんので、下記までご連絡下さい。

偕行会城西病院　技術部　リハビリ課　髙橋　蓮
Mail：16rp24@g.seirei.ac.jp　TEL:052-485-3777